

2021年4月27日

各 位

会 社 名 株式会社 きよくとう  
代表者名 代表取締役社長 牧平 直  
(コード：2300、東証JASDAQ)  
問合せ先 常務取締役管理本部長 弓削 道哉  
(TEL. 092-503-0050)

### 特別損失の計上及び2021年2月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年2月期決算において、下記の通り特別損失の計上を行うとともに、2021年1月14日に開示した2021年2月期通期（2020年3月1日～2021年2月28日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 1. 特別損失の計上の内容

新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響を踏まえ、保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、2021年2月期決算において減損損失176,591千円を計上いたしました。

#### 2. 2021年2月期通期（2020年3月1日～2021年2月28日）業績予想と実績値との差異

	売 上 高	営 業 利 益 又は営業損失(△)	経 常 利 益 又は経常損失(△)	当 期 純 利 益 又は当期純損失(△)	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 又は当期純損失(△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,920	△667	△450	△670	△127.34
今回実績 (B)	4,884	△624	△406	△756	△143.79
増減額 (B - A)	△35	42	43	△86	—
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年2月期)	6,618	81	171	49	9.46

#### 3. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症の再拡大による影響で、売上高は前回予想に比べ35百万円の減収となりました。利益につきましては、6工場の閉鎖統合と併せて店舗網の再構築を行い、商圈が重なる店舗等の統廃合を行う等、事業の効率化を進めた結果、営業損失は前回予想と比べ42百万円、経常損失は前回予想と比べ43百万円の増益となりました。当期純損失は、上記の通り減損損失176,591千円を計上したことにより、前回予想と比べ86百万円の減益となりました。

以 上